

# ICTを活用した安全技術「ICT安全」の事例

1枚に1技術を目安に記載願います

JCMA機電i-Con現場WG

発行No  
A-18

■ 技術名称	
ICT機械による施工	
■ 基本情報	
発注者	
会社名	
工種 (大項目)	ダム / トンネル / シールド / <u>造成</u> / 舗装 / 橋梁 / 構造物 / その他 ( )
工種 (小項目)	掘削
仕様	発注者指定 / 受注者独自
採用事由	① <u>ICT対象工事</u> ② 技術提案 ③ 自主導入 ④ 創意工夫 ⑤ その他 ( )
採用目的	災害防止 / <u>危険有害要因の低減</u> / メンタルヘルス・作業環境の改善 / その他 ( )
■ 実施内容詳細 (危険事例や想定だけの場合は本欄の記入は不用。)	
対象数量	掘削切土法面 A=8,800㎡
活用ICT	無人化・省人化 / 人・行動センシング / <u>機械センシング</u> / その他能力支援 ( )
システム業者	株式会社 SHOJI
導入効果・検証 (1)	複雑な構造の法面でも、数段下方からの仕上げが可能であり、切り過ぎがない。
導入効果・検証 (2)	熟練のオペレーターでなくても、手順に沿って掘削・法面作業を行えば、表面の仕上がりの差だけである。 出来形管理については±5cmをクリアしている。
導入効果・検証 (3)	従来の丁張+検測補助員を省略でき、大型重機の周囲での作業が少なくなり安全性の向上が計れた。

作成者氏名	
連絡先(アドレス)	
■ 参考図・写真	
施工フローチャート	
■ 欲しい安全機能、改善したい機能	
金額的に設置機器の金額が高価である、各メーカーで、全体的に設置機器の単価を下げる努力をしてもらいたい。	
■ 課題・要望事項	
重機の輻輳するような土工事現場では有効な工法である、発注者からの要請、設計に取り入れ、今後とも積極的に指導してもらいたい。	